

中国四川省における広島県産日本酒商談会の実施結果について

1 要旨・目的

広島県と友好提携を締結する四川省において、広島・四川経済交流事務所が、広島県産日本酒商談会を開催したため、その結果を報告する。

2 概要

(1) 実施内容

開催日	令和5年10月19日(木)
主催	広島・四川経済交流事務所
後援	在重慶日本国総領事館
場所	四川省成都市中日会客庁(成都市高新区)
参加酒蔵	盛川酒造、金光酒造、白牡丹酒造、今田酒造本店、藤井酒造、天寶一、三輪酒造、山岡酒造(以上8蔵)

(2) 実施結果

- ・来場企業数 現地レストランを中心とした 46社70名
- ・当日成約額 6,778 人民元(約14万円)
- ・成約見込額 376,769 人民元(約770万円)

(3) 参加酒蔵からの評価

- ・参加した8蔵が「とても良かった」と回答。
- ・「上海、北京などの沿岸地域ではすでに日本酒の認知度が高く、日本酒メーカー同士で限られた市場を奪い合っている状況だが、今回の商談会を通じて成都是はまだまだ売り上げを伸ばせる手応えを得た」

(4) 来場者からの評価

- ・「今回の商談会に出展している日本酒は、成都で見たことがないものばかりで非常に目新しかった」
- ・「店で売りたい日本酒が見つかった」

3 予算(単県)

非予算(四川事務所運営費は12,341千円)

【当日の様子】

